

2024 年 11 月 20 日  
さくら情報システム株式会社

大企業・グループ会社向けワークフローソリューションを強化  
「Ci\*X Workflow」販売代理店第 1 号として電通総研と契約を締結

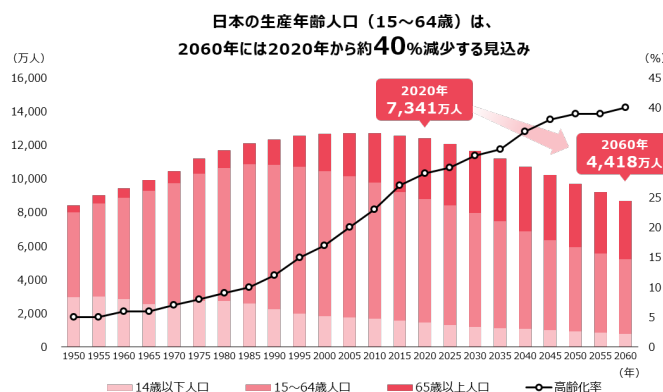
さくら情報システム株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：伊延 充正、以下：さくら情報システム)は、汎用ワークフローシステム「Ci\*X Workflow(サイクロス ワークフロー)」の販売代理店第 1 号として、株式会社電通総研(本社：東京都港区、代表取締役社長：岩本 浩久、以下：電通総研)と契約を締結し、提供を開始することをお知らせします。



## ■背景

昨今、生産人口の減少が進み人手不足が深刻化する状況下、日本企業のバックオフィスは多くの課題を抱えており、根本的かつ組織的な課題解決が急務と言えます。バックオフィス業務の主な課題としては、「業務の属人化」「業務の複雑化」「制度改正・老朽化システムへの対応」が挙げられます。しかし、国内の大手企業～中堅企業、あるいはグループ向けのバックオフィス業務にきめ細かく対応可能で、真に生産性の向上が期待できるソリューションは少ないのが現状です。

### 生産年齢人口の推移



### バックオフィス業務の課題

#### 業務の属人化

バックオフィス業務における要員追加が難しく、属人化が進行

#### 業務の複雑化

業務・システムが複雑化し、入力作業の負荷が増大

#### 制度改正・老朽化システムへの対応

リソース不足により、制度改正やシステム老朽化への対応が手つかず

## ■提供サービスについて

さくら情報システムは 2022 年 5 月、経費・請求書ソリューションの強化を目的として、電通総研の経費精算ソリューション「Ci\*X Expense(サイクロス エクスペンス)」の販売代理店第一号として契約を締結しました。

その後、Ci\*X Expense をお客様にご提案し、導入を進める中で、経費精算や請求支払依頼業務領域のデジタル化だけでなく、バックオフィス業務の一環である社内稟議、発注管理についても、DX を進める上での潜在的なニーズが多数あることが分かりました。これに応えるため、さくら情報システムでは Ci\*X Expense と Ci\*X Workflow を組み合わせて導入し、これまで分断されていたシステムや業務のシームレス化を図り、大幅な業務効率化、生産性向上をサポートします。2025 年初頭には、両システムを組み合わせた「発注・支払管理業務 DX ソリューション(仮)」をさくら情報システム独自のテンプレートとしてリリースする予定です。

## ■Ci\*X Workflow について

従来のワークフローシステムでは、スクリプトの埋め込みなど高度な IT 知識が必要になる場面が多く、IT 部門のリソースがボトルネックとなってワークフローのデジタル化が思うように進みませんでした。Ci\*X Workflow は「使いやすい」「変化に強い」「作りやすい」という日本企業が求める 3 つのコンセプトを全て兼ね備えている次世代ワークフローシステムです。人事・経理などの業務部門担当者自身で簡単にワークフロー申請書の作成やメンテナンスをすることが可能であり、業務部門が必要と判断したときに、自らの手で申請書の作成や申請・承認設定を行うことができるため、お客様のワークフロー業務のデジタル化を加速させます。

Ci\*X workflow 詳細(電通総研サイトより)

<https://gms.dentsusoken.com/cix/solution/workflow/>

## ■電通総研からのエンドースメント

株式会社電通総研 執行役員 グループ経営ソリューション事業部長 中田 規子 様

この度のさくら情報システム株式会社による、Ci\*X Workflow 販売代理店の契約締結を心より歓迎いたします。さくら情報システムは、財務会計・管理会計・グループ会計システムなどの会計ソリューション領域のみならず、人事給与領域にも幅広い実績をお持ちです。その経験に基づいた業務に関する知見と IT ソリューション導入のノウハウを生かし、すでに販売代理店として活動いただいている Ci\*X Expense とともにソリューション展開いただき、より多くのお客様におけるコーポレート業務の DX 化に貢献されることを確信しています。

## ■電通総研について

電通総研は、「HUMANOLOGY for the future～人とテクノロジーで、その先をつくる。～」という企業ビジョンの下、「システムインテグレーション」「コンサルティング」「シンクタンク」という 3 つの機能の連携により、企業・官庁・自治体や生活者を含めた「社会」全体と真摯に向き合い、課題の提言からテ

テクノロジーによる解決までの循環を生み出し、より良い社会への進化を支援・実装することを目指しています。

テクノロジーや業界、企業、地域の枠を超えた「XInnovation（クロスイノベーション）」を推進し、これからも人とテクノロジーの力で未来を切り拓き、新しい価値を創出し続けます。

## ■さくら情報システムについて

### <会社概要>

商号 : さくら情報システム株式会社(オーグス総研・三井住友銀行のグループ企業)  
本社 : 東京都港区白金 1-17-3 NBF プラチナタワー  
設立 : 1972 年 11 月 29 日  
URL : <https://www.sakura-is.co.jp>  
業務内容 : 三井住友銀行およびグループ会社の基幹システムを支え、幅広いお客様にハイレベルなサービスを提供してまいりました。豊かな経験から培ったノウハウ、技術、信頼を基に、会計・人事給与・金融・BPO・セキュリティ・システム運用の強みを軸に、今後お客様の課題解決をトータルにサポートしていきます。

※ 本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

### <報道機関からのお問い合わせ先>

さくら情報システム株式会社 マーケティング戦略部 マーケティング推進グループ

担当：天野・小川

電話：03-6757-7211

E-mail : [solution1@sakura-is.co.jp](mailto:solution1@sakura-is.co.jp)